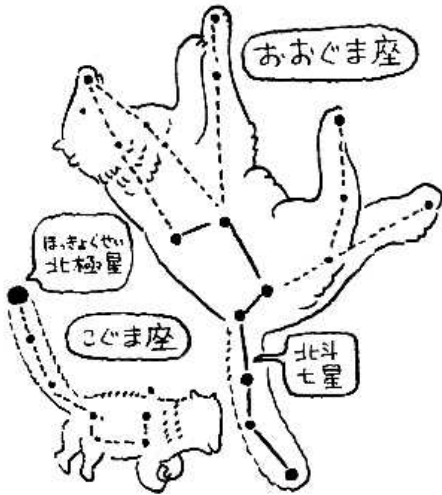


# 星座と神話

〜 おおぐま座とこぐま座

ご存知のように、全天の無数の星は、八十の『星座』というグループに分けられています。現在の星座のほとんどは、遠くギリシア時代にできていました。古代人たちは、星を空想で、いろいろな動物や物の形に見たり、ギリシア神話と結びつけたのです。ギリシア時代の昔へ思いを馳せてみましょう。

ギリシア時代には、人間的な大勢の神が出てきます。それらの神々の王はゼウスで、女王はヘラと言います。狩りの女神に使えるニンフ(侍女)にカリストという美しい



い女性がいました。王のゼウスはカリストの美しさにひかれ、カリストを愛したために、女王のヘラは怒り、カリストを恐ろしい熊の姿に変えてしまいました。カリストは、変わり果てた我が身の不運を嘆き悲しみましたが、その声までもがすさまじい獣の叫びと変わ

り、猟犬に追われ、薄暗い森の奥へと逃げ込まなければならなくなりました。

このようにして、年月は過ぎていきました。カリストには一人の男の子がいました。この男の子は成長し、立派な若い狩人になりました。

ある日、この若者は森で大きな雌の熊と出会いました。この熊はカリストの変わり果てた姿でした。カリストはわが子の姿を見て、何もかも忘れ、なつかしさに若者に走り寄っていきました。

しかし、その熊が自分の母親とはつゆへ下々に打ち消しを伴って『少しも、まったく』知らぬ若者は、驚いて手に持った槍を熊に向かって投げつけようと身構えまし

た。このありさまを天から見ていた神々の王ゼウスは、槍が投げられる寸前に、二人を地上からさらって天の星としてしまったのです。これが、おおぐま座とこぐま座です。母親であるおおぐまは、わが子であるこぐまの周りを回っているというこ

こぐま座の一番明るい星が北極星で、北斗七星を含む星座がおおぐま座です。晴れた夜、こぐま座とおおぐま座を見上げると、この経験は、誰しもあることと思えます。夜の旅や航海になくはならない北極星には、こんな神話があったのです。

## 来週の予定:7月6日(月)~10日(金)

考查期間になります。今回の期末考查は、授業進捗の関係で、五教科のみの実施となります。計画的に学習しましょう。

日	曜	行事
6	月	普通時程 生徒会朝礼 避難訓練 1校時:道徳
7	火	普通時程 5・6カット 考查期間開始(部活動中止) 1校時特別時間割 1:社 2:国 3:音 4:技術
8	水	普通時程 時間割通り 尿検査2次 部活路保護者会
9	木	普通時程 時間割通り 尿検査2次
10	金	普通時程 時間割通り 5校時特別時程 1:理 2:音 3:社 4:国 6校時;進路学習